

## ■施設・機材等の情報の提供

地図情報や雨量レーダー、降雨・河川の水位やカメラ画像、ハザードマップ、災害対策のための施設・機材等の情報を提供し、実際の教材として活用



ハザードマップや事務所ホームページの雨量・河川水位情報画面を活用

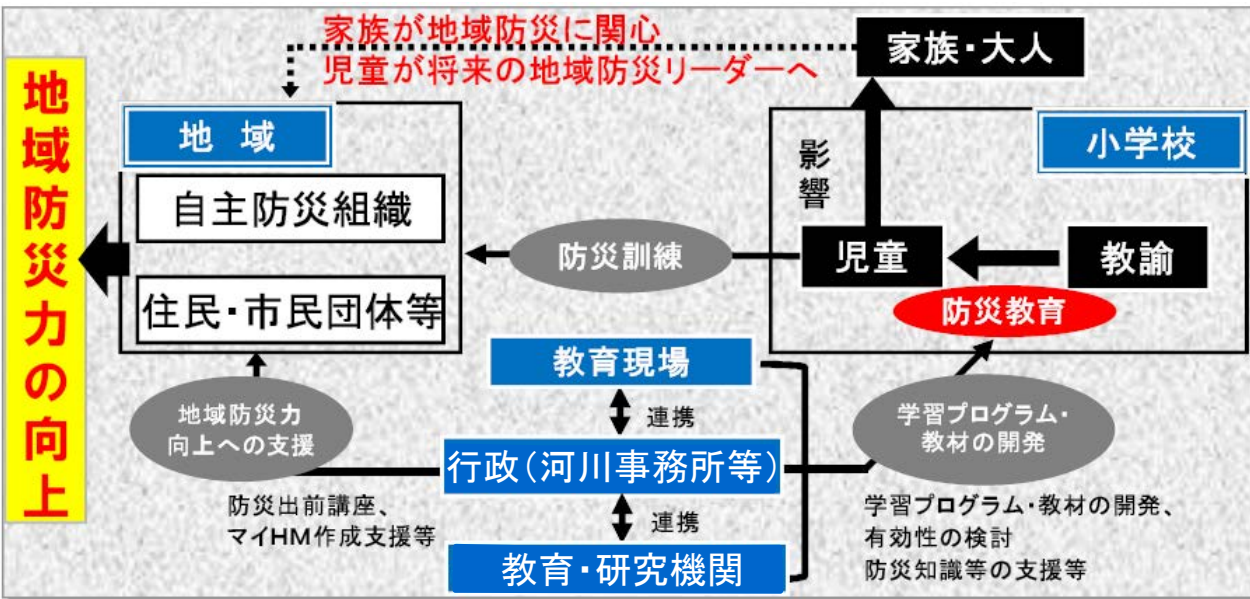


流域3D映像を活用

## ■地域、教育現場と連携

教科書の内容だけではなく、身近な川を題材とすることで、子どもの理解や関心が深まり、学校から帰宅した家庭で水防災について話し合う良い機会になるものと期待。

また、実際に現場の声として「学校では準備できない資料が豊富に揃い、児童の関心・意欲が高まった」との意見を頂いているところである。



地域防災力向上にむけた地域、教育現場との連携イメージ

九州地方整備局では、水防災教育を通じて教育機関等と連携して、水防災に関する知識の普及に取り組んで参ります



## 学校等と連携した水防災教育の推進 ～ 九州地方整備局管内での取り組み ～



グループ討議・発表形式による授業の様子。  
児童1人1人がテーマについて考え、発表する「能動的な授業」が行われている

えいしん  
《さつま町立盈進小学校(川内川)》

## ■目的

幅広く防災知識の向上を目的に、地元の川を題材とした小学校の授業で活用できる、水防災学習プログラムを作成。  
今後活用され理解が深まるなかで、児童を通じて保護者及び地域住民の方の防災意識の向上も期待できる。

【この資料のお問い合わせ】

鹿児島県薩摩川内市東小路町20-2  
福岡県久留米市高野1丁目2-1  
佐賀県武雄市武雄町大字昭和745  
長崎県長崎市宿町316番地1  
福岡県直方市溝堀1丁目1-1  
福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7

国土交通省 九州地方整備局  
国土交通省 九州地方整備局  
国土交通省 九州地方整備局  
国土交通省 九州地方整備局  
国土交通省 九州地方整備局  
国土交通省 九州地方整備局

川内川河川事務所 調査課  
筑後川河川事務所 河川環境課  
武雄河川事務所 調査課  
長崎河川国道事務所 調査第一課  
遠賀川河川事務所 防災情報課・河川環境課  
河川部 河川計画課

Vol.1 <H26.10>

TEL:0996-22-3359  
TEL:0942-33-9131  
TEL:0954-23-7933  
TEL:095-839-9859  
TEL:0949-22-1830  
TEL:092-476-3523

# 学校等と連携した水防災教育の推進

～ 九州地方整備局管内での取り組み ～

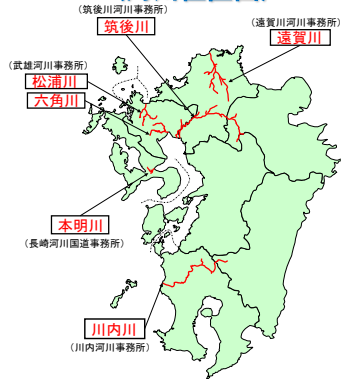
## ポイント

①総合学習ではなく、**理科・社会科等の正式な授業で実施**  
→学校関係者との話し合い  
(教育委員会、校長会専門部、理科・社会科担当者会で周知)を経て実現

②ゲストティーチャーではなく  
**担任の教諭が授業を実施**  
→教育現場のフォーマット  
に沿った学習プログラム  
(指導計画書)を作成

③**地元を流れる川を題材にする**  
→川に関する資料  
(写真・図面等)を提供

### 〈河川位置図〉



## 川内川河川事務所と

## さつま町内小学校が連携

- 内容  
川内川を題材に理科、社会科等の水防災教育の教材を作成。なお、小学校1～6年生まで通じた体系的学習プログラムとしている。
- 対象  
・小学校全学年を対象  
・平成24年度から、さつま町内小学校で試行授業実施（計3校）  
・平成26年度より、さつま町内全校で活用中



第1回検討会の状況（<sup>えいしん</sup>盈進小学校長室）  
＜さつま町・鹿児島大学教育学部等参画＞



実験セットを活用し、  
侵食・運搬・堆積を学習



『マイ洪水バードマップ』を作成した地域の  
避難訓練に学習プログラムで学んだ  
児童が参加



避難訓練後の意見交換会では、児童  
が自助、共助の重要性について発言

※他自治体への普及活動や小規模学校にも活用可能な  
複式学級版学習プログラム開発中

## 筑後川河川事務所と

## 久留米市内小学校が連携

- 内容  
筑後川を題材に社会科の水防災教育の教材と理科の実験用具を作成
- 対象  
・小学校5年生を対象  
・平成23年度から久留米市内小学校で試行授業実施（計4校）  
・平成25年度に久留米市内の全小学校に配布



久留米市立大野小学校の試行授業の様子

※本取組を含めて、防災教育や環境学習等の支援を実施

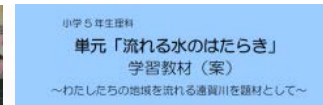
## 遠賀川河川事務所と

## 直方・飯塚・田川地区の小学校が連携

- 内容  
遠賀川を題材に社会科、理科の水防災教育の教材を作成
- 対象  
・小学校5年生を対象  
・平成25年度は直方市・田川市・飯塚市内の小学校で試行授業実施  
(計11校)



飯塚市立椋本小学校での試行授業の様子（理科）



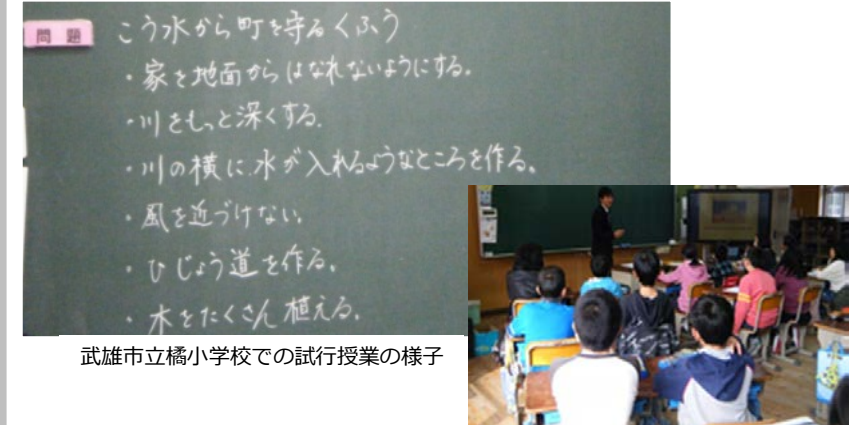
作成した理科教材  
「流れる水のはたらき」

※作成した教材が3市全小学校及び他地区の小学校でも  
教材として活用されることを目標に、各小学校に対し  
て提供配布を実施

## 武雄河川事務所と

## 武雄市・唐津市内の小学校が連携

- 内容  
六角川、松浦川を題材に理科と社会科の水防災教育の教材を作成
- 対象  
・小学校5年生を対象  
・平成24年度から武雄市・唐津市内小学校で試行授業実施（計6校）



武雄市立橋小学校での試行授業の様子

※授業の評価を行い、学習プログラムの修正等の継続  
支援を実施

## 長崎河川国道事務所と

## 長崎大学教育学部が連携

- 内容  
小学生向けに実施している防災教育の内容を紹介し、防災教育の重要性について講義を実施。  
併せて、大学生が小学校社会科3・4年生の単元「災害から人命を守る」の授業を想定したプレゼンを実施。
- 対象  
長崎大学教育学部1年生 90名（平成25年5月）



長崎大学教育学部90名の学生に対して講義

※本取組を含めて、長崎県と連携し学校防災アドバイザー  
として学校防災教育の支援を実施